合格アシストノート

第１予想　第３問

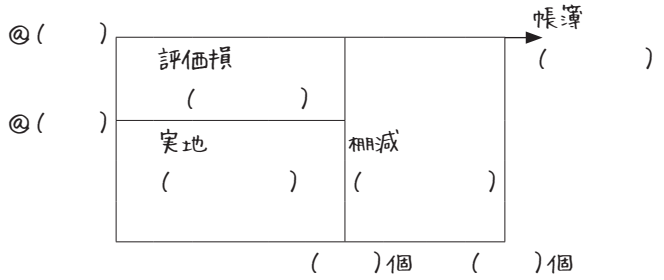
解き方

Step 1 ●まずは「未処理」・「未記帳」の仕訳をします。
Step 2 ●決算整理事項の仕訳をします。
Step 3 ● Step1、Step2 をもとに、決算整理後残高を求め、答案用紙に記入します。

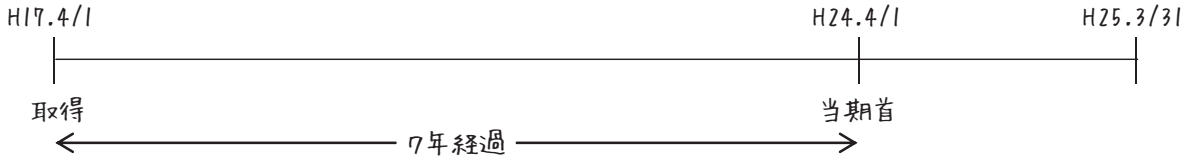
(1)火災未決算

	／
	／

(2)期末商品の評価

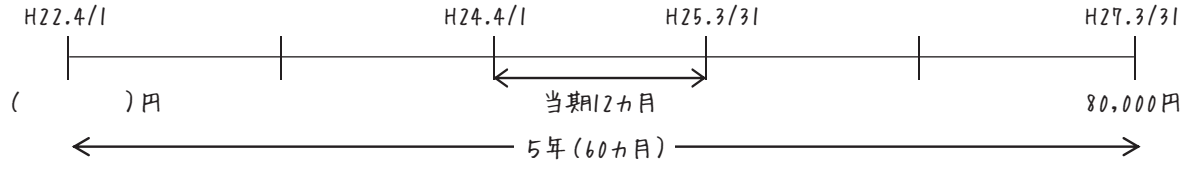


(5)建物減価償却累計額



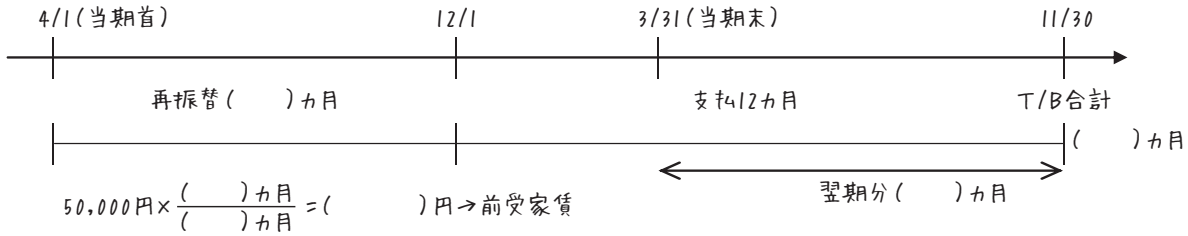
$\frac{2,500,000円\times0.9}{25年}\times7年=$(　　)円→T/B累計額

(7)満期保有目的債券



(80,000円−(　　)円)×$\frac{12カ月}{60カ月}$=(　　)円→当期償却額

(8)受取家賃の繰延べ



50,000円×$\frac{(\quad)カ月}{(\quad)カ月}$=(　　)円→前受家賃

合格アシストノート

第１予想　第５問

解き方

Step 1 ●本問では月初・月末に仕掛品はないので、直接材料費と加工費の当月投入量は生産量と等しくなります。

Step 2 ●当月投入量に基づき、当月標準材料消費量と当月標準直接作業時間を求めます。

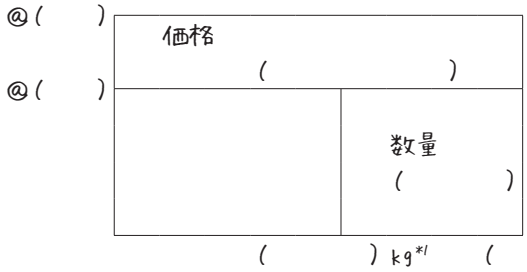
Step 3 ● Step2 で求めた当月標準材料消費量と当月標準直接作業時間に基づき差異分析図を作成し、差異分析をします。

当月標準材料消費量　;900個×(　　)kg=(　　)kg*1

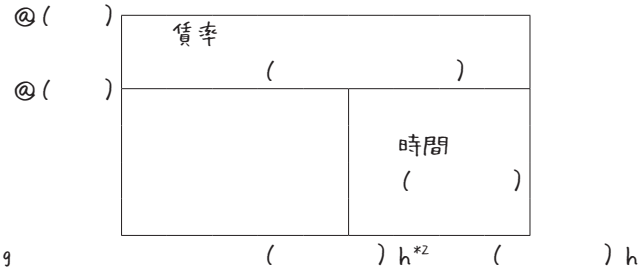
当月標準直接作業時間;900個×(　　)h=(　　)h*2

差異分析;

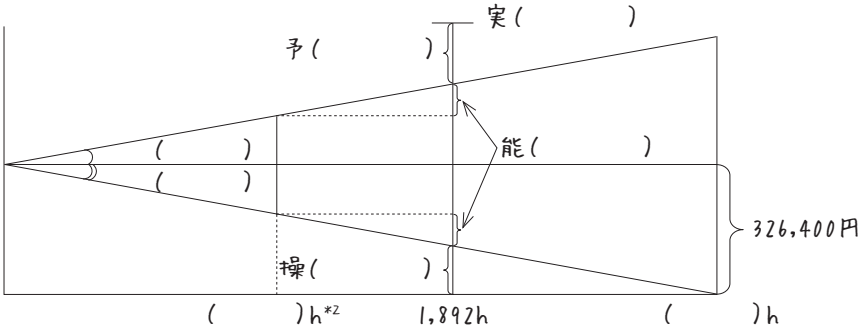
直材



直労



製間



合格アシストノート

第２予想　第３問

解き方

Step 1 ●未達事項の仕訳を行い、残高試算表の金額に加減します。このとき、本店・支店・本店から仕入・支店へ売上の各勘定についてはＴフォームで集計し、推定箇所を求めます。

Step 2 ●内部利益の控除(売上原価の算定)と決算整理を行い、答案用紙のＰ／Ｌ・Ｂ／Ｓに金額を記入します。

Step 3 ● Step1 での本店勘定にさらに必要な転記を行い、次期繰越の金額を求めます。

未達事項の整理:

本店に未達:	2.	／	
	3.	／	
	4.	／	
支店に未達:	1.	／	→期末棚卸高に算入
	5.	／	

本店帳簿

支　　店

T/B	¥827,000	3.	( )
2.	( )	4.	( )
	( )		

( ) ←一致→ ( )

支店帳簿

本　　店

		T/B	?
		1.	( )
		5.	( )

支店へ売上

( )		T/B	?

本店から仕入

T/B	¥747,500		( )
1.	( )		

一致

売上原価の算定:

仕　　入

	期首		
T/B 繰越商品 →	本　店	156,000	売原→P/Lへ
	支　店	93,000	
	内部利益	△( )	( )
	合　計	( )	
	当期仕入		
T/B 仕入 →	本　店	( )	
	支　店	( )	期末→B/Sへ
	合　計	( )	本　店 178,000
			支　店 ( )
			内部利益 △( )
			合　計 ( )

本店勘定の次期繰越:

本　　店

次期繰越	( )	諸　口	( ) ← 未達整理後
		支店損益	( ) ← 支店純利益

合格アシストノート

第２予想　第４問

解き方

（１）から（５）の取引ごとに資料を整理して仕訳を行います。

(1) 材料内部副費の予定配賦額；購入代価（　　　　　）×5%＝（　　　　　）
(2) 材料内部副費差異　（　　　　　）（　　）差異 ↕
実際発生額（　　　　　）

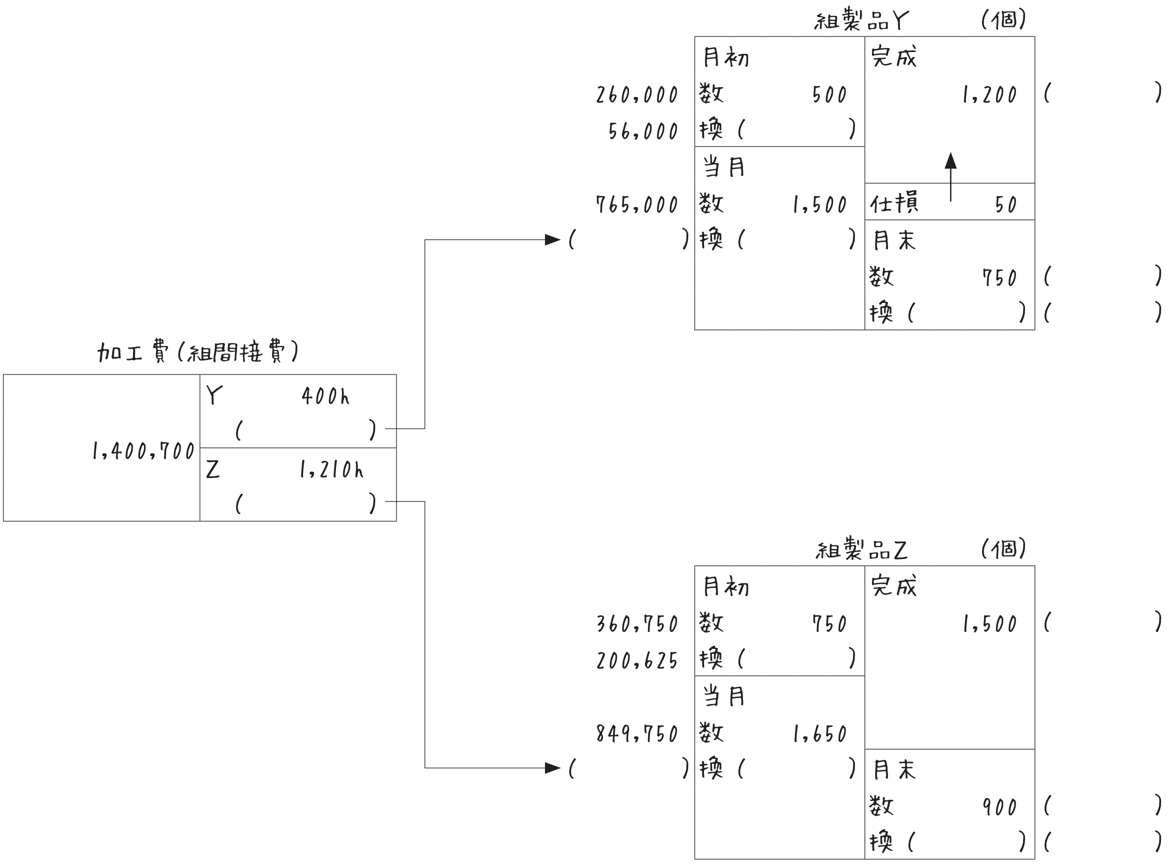
(3) 直接工
予定賃率（　　　）円 ×［㊍＋㊎］（　　　）時間＝（　　　　　）円 → 仕掛品へ
〃　×［㊍＋㊍］（　　　）時間＝（　　　　　）円
間接工
（　　　）円－（　　　）円＋（　　　）円 ＝（　　　　　）円
（上記２行 → 製間費へ）

(4) 予定配賦率
（　　　　　）円÷（　　　）時間＝@（　　　）円
予定配賦額
@（　　　）円×（　　　）時間・・・・・・・・・・・・・・・＝（　　　　　）円
(5) 製造間接費配賦差異　（　　　　　）（　　）差異 ↕
実際発生額（　　　　　）円

第２予想　第５問

解き方

Step 1 ●組製品X、Yのボックスを作ります。
Step 2 ● Step1 に数量データおよび原価データをあてはめて、月末仕掛品原価と完成品原価を求めます。



合格アシストノート

第３予想　第３問

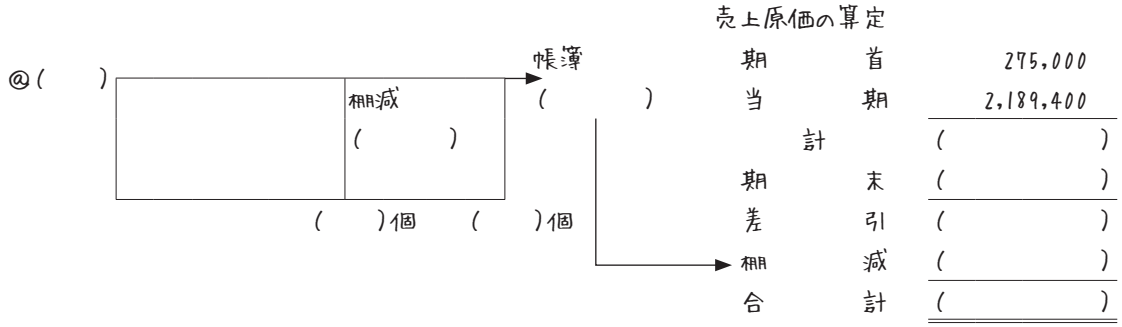
解き方

Step 1 ●未処理事項および決算整理事項の仕訳をします。
Step 2 ●決算整理前残高試算表の数値に Step1 を加減算し、答案用紙に記入します。
Step 3 ●繰越利益剰余金の前期繰越は、タイムテーブルを使って計算しましょう。

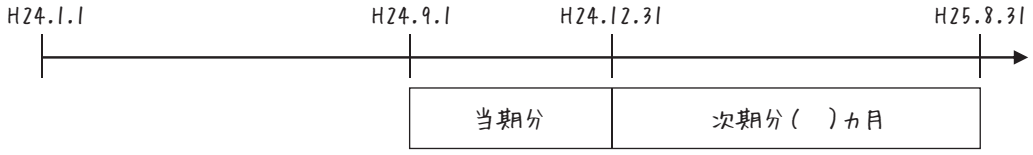
2．剰余金の配当

繰越利益剰余金	／	
	／	
	／	

4．売上原価の算定

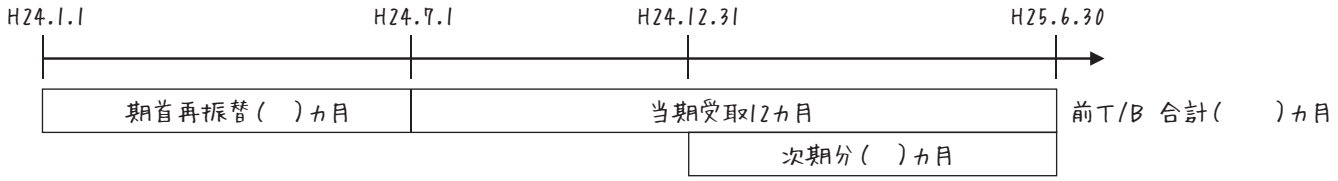


7．保険料の繰延べ



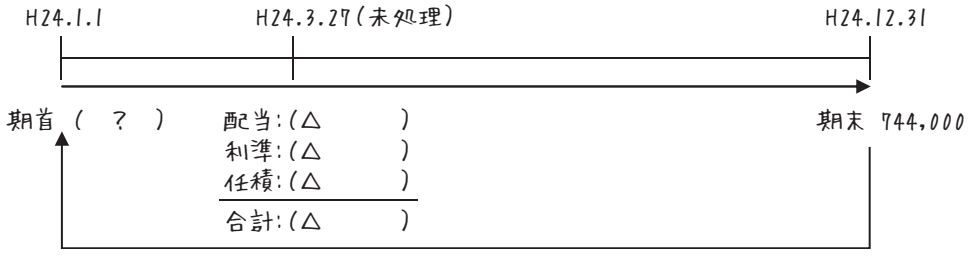
$30{,}000円 \times \frac{(\quad)カ月}{12カ月} = (\quad)$

9．受取家賃の繰延べ



$54{,}000円 \times \frac{(\quad)カ月}{(\quad)カ月} = (\quad)$

繰越利益剰余金期首残高の算定



合格アシストノート

第３予想　第５問

解き方

Step 1 ●ボックス図を作り、数量データおよび換算量データを記入します。

Step 2 ● Step1 のボックス図に原価データをあてはめ、月末仕掛品原価および完成品原価を計算します。

(1)仕損途中発生・・・両者負担

	月初		完成	
618,800	数	400		
344,800	換 (	)	2,800	( )
	当月			
4,233,600	数 (	)	~~仕損 100~~	
4,709,600	換 (	)	月末	
			数 300	( )
			換 ( )	( )

(2)仕損終点発生・・・完成品のみ負担

	月初		完成	
618,800	数	400		
344,800	換 (	)	2,800	( )
	当月		↑	
4,233,600	数	2,800	仕損 100	
4,709,600	換 (	)	月末	
			数 300	( )
			換 ( )	( )

合格アシストノート

ウラ予想　第３問

解き方

Step1 ●まずは「未処理」・「未記帳」の仕訳をします。
Step2 ●決算整理事項の仕訳をします(商品に関しては金額整理を行いましょう)。
Step3 ● Step1、Step2 で行った仕訳の金額を精算表の修正記入欄に記入します。

[資料Ⅰ]

2．当座預金に関する処理

支払手形の決済未記帳

	／

買掛金の未渡小切手

	／

[資料Ⅱ]

3．期末商品の評価と売上原価の算定

(1)期末商品の評価

帳簿(　　)

@(　　)

@(　　)

評価損	減耗損
(　　)	(　　)
実　地	
(　　)	

(　　)個　　(　　)個

(2)売上原価の算定(減耗損・評価損振替前)

売上原価	
期首商品	売上原価
(　　)	(　　)
当期仕入	
(　　)	
	期末商品
	(　　)

5．社債の処理

(1)償却原価法の適用

①　払込金額(発行価額)：4,000,000円×$\frac{@(\quad)円}{@(\quad)円}$＝(　　)円

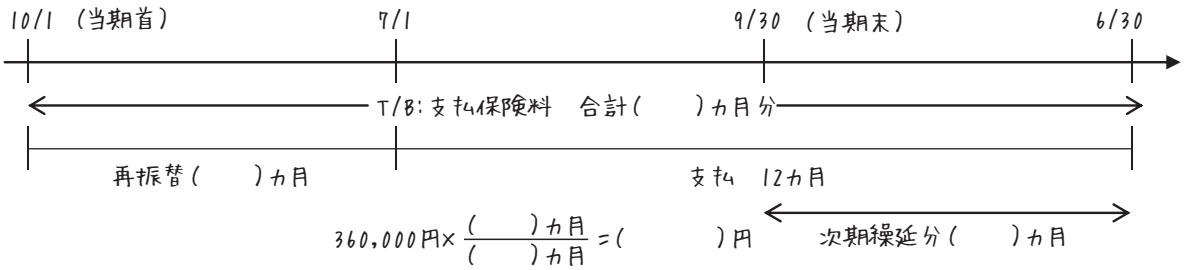
②　額面金額と払込金額(発行価額)との差額：(　　)円－(　　)円＝(　　)円

③　当期償却額：(　　)円×$\frac{12カ月}{60カ月}$＝(　　)円

(2)社債発行費(繰延資産)の償却

社債発行費当期償却額：120,000円×$\frac{(\quad)カ月}{60カ月-(\quad)カ月}$＝(　　)円

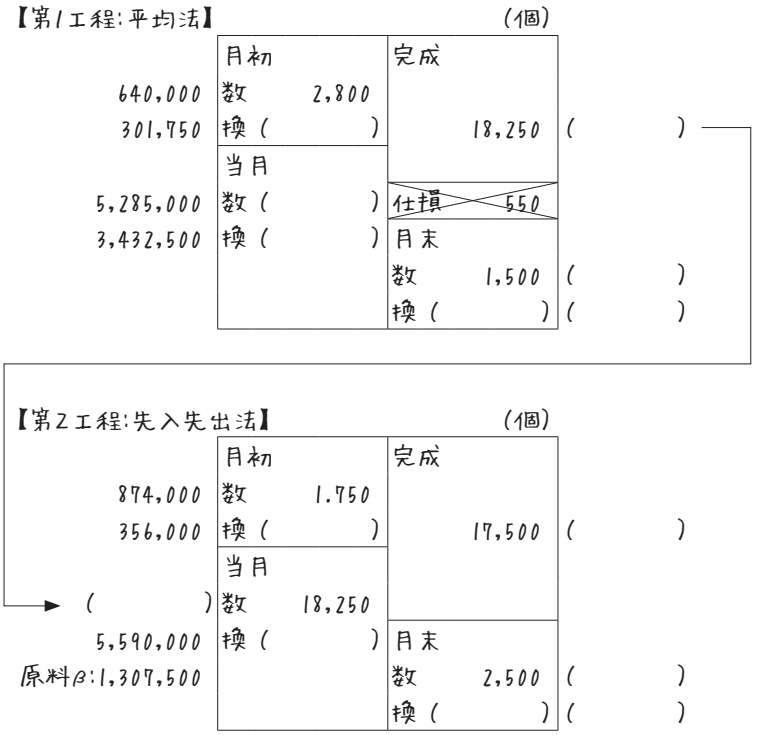
7．前払保険料の計上



合格アシストノート

ウラ予想　第５問

解き方

Step 1 ●第１工程、第２工程の２つのボックスを作ります。

Step 2 ● Step1 に数量データおよび原価データをあてはめて、月末仕掛品および完成品原価を求めます。